



令和5年5月29日

十日町市教育委員会事務局スポーツ振興課

日本・クロアチア共和国外交関係樹立30周年記念  
十日町市・クロアチア共和国友好交流20周年記念  
フレンドシップコンサート  
「マリヤ・ヴィドヴィッチ&西井葉子コンサート」を開催します

日本・クロアチア共和国外交関係樹立30周年並びに十日町市・クロアチア共和国友好交流20周年を記念し、十日町市および駐日クロアチア共和国大使館の主催による「マリヤ・ヴィドヴィッチ&西井葉子コンサート」を開催します。

### 1 フレンドシップコンサートについて

#### (1) コンサート名

マリヤ・ヴィドヴィッチ&西井葉子コンサート

#### (2) 内容

クロアチア共和国を代表する国際的ソプラノ歌手のマリヤ・ヴィドヴィッチ氏、日本とクロアチア共和国を拠点とする国際的ピアニストの西井葉子氏による共演コンサート

#### (3) その他

日 時：令和5年7月9日（日）開演 午後2時（開場 午後1時30分）

会 場：越後妻有文化ホール「段十ろう」

入場料：一般 3,000円（税込）、高校生以下 1,500円（税込）※当日券は各500円増

主 催：十日町市、駐日クロアチア共和国大使館

後 援：十日町市教育委員会

●プレイガイド：越後妻有文化ホール「段十ろう」

#### (4) 出演者プロフィール

※詳細は、添付資料①コンサートチラシ裏面をご覧ください。

#### (5) クロアチア共和国関係臨席者

※詳細は、添付資料②コンサート臨席者の紹介をご覧ください。

### 3 添付資料

① コンサートチラシ

② コンサート臨席者の紹介

#### ■お問合せ先

十日町市教育委員会事務局スポーツ振興課 体育施設係  
担当：高橋直哉 ☎025-756-5013（内線573）

日本・クロアチア共和国外交関係樹立30周年記念  
十日町市・クロアチア共和国友好交流20周年記念

フレンドシップコンサート



# マリヤ・ヴィドヴィッチ & 西井葉子 コンサート

*Marija  
Widovic*

ソプラノ歌手  
マリヤ・ヴィドヴィッチ

*Yoko  
Nishii*

ピアニスト  
西井葉子

2023.7.9 (日)

14:00開演 (13:30開場)

越後妻有文化ホール 段+ろう

チケット  
全席自由

一般 3,000円 (税込)

高校生以下 1,500円 (税込)

当日券は  
500円増

[一般販売] 6/16(金) 9:00~

[プレイガイド] 越後妻有文化ホール「段+ろう」

お問合せ/越後妻有文化ホール「段+ろう」  
TEL.025-757-5011

主催/十日町市、駐日クロアチア共和国大使館

後援/十日町市教育委員会

協力/クロアチア・ホームタウン・クラブ

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※車いす席ご希望の方はチケット購入時に申し出てください。

※前売りで完売した場合は当日券の販売はいたしません。

# マリヤ・ヴィドヴィッチ & 西井葉子 コンサート

## マリヤ・ヴィドヴィッチ【ソプラノ歌手】



クロアチア共和国メジムリェ郡チャコヴェツ市出身。クロアチア語をはじめ、ドイツ語、スペイン語、英語、イタリア語、フランス語、ロシア語の多言語を話すマルチリンガルである。

彼女のソプラノ歌手としての国際的キャリアは、同国のヴァラジュディン市での音楽教育から始まり、オーストリアのウィーン、ドイツのシュトゥットガルトの音楽大学で修士号を取得。

世界的に有名なテノール歌手であり教育者でもあるフランシスコ・アライサ氏に師事する。

これまで、クロアチア共和国内はもちろんのこと、ウィーンの本・ミュージックフェラインをはじめ、ミュンヘンのガスタイク、メキシコシティのベジャス・アルテス宮殿オペラハウスなどの世界有数のコンサートホールのほか、北米と南米の世界最大級の国際クラシック音楽祭で歌唱してきた。

また、メキシコ国立音楽院の助教授として、国際的修士課程で若い才能たちに自身の経験を伝えており、2020年からは、彼女の師であるフランシスコ・アライサのアシスタントを務め、教育者としても精力的に活動をしている。2021年、クロアチア共和国オリンピック委員会が主催し、首都ザグレブのホテル「ザ・ウェスティン」のクリスタルホールで開催されたクロアチアスポーツの偉大な日の祝賀会は、彼女の歌唱によって華やかに彩られた。2022年、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団とともに英国ツアーを行い、クロアチア共和国の有名な女性作曲家であるドラ・ペヤチェヴィッチの楽曲を披露した。

## 西井葉子【ピアニスト】

三重県伊勢市出身。慶應義塾大学文学部仏文学専攻卒業後、クロアチアのイーノ・ミルコヴィッチ音楽アカデミーピアノ科に特別全額奨学生として入学し、通常4年間の学士課程を異例の2年間で卒業。同アカデミー大学院修士課程修了後、同ピアノ科にて、エフゲニー・ザラフィアンツ教授の助手を2年間務める。2005年～2007年文化庁新進芸術家海外留学研修員として、クロアチア国立ザグレブ音楽アカデミー大学院研究科に留学。国際コンクール受賞歴多数。2014～2019年愛知県立芸術大学音楽学部非常勤講師。日本とクロアチアを拠点に、国内外で多数のソロリサイタルを開催。クロアチアでは、これまでに、25都市にて50回以上のソロリサイタルを行っている。2015年クロアチアの女流作曲家ドラ・ペヤチェヴィッチのピアノソロ作品全曲を収めた世界初となるCD（2枚組）をリリース。2020年7月CD『西井葉子 プレイズ セルゲイ・ラフマニノフ』をリリース（同年1月当ホールにて録音）。いずれも、『レコード芸術』誌にて準特選盤に選出されている。

【西井葉子オフィシャル・ウェブサイト】 <https://www.yokonishii.com/>



## 十日町市とクロアチア共和国の友好交流について

### ■ 2002年5月～6月

2002FIFAワールドカップ日韓大会のキャンプ地として、クロアチア共和国代表チームを受入れたことから交流が始まる。

### ■ 2012年7月

当間多目的グラウンドクラブハウス竣工。愛称は、「ジャパン・クロアチア フレンドシップハウス」。

### ■ 2016年1月

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、日本国から、クロアチア共和国のホストタウンとして十日町市が第一次登録・認定される。

### ■ 2017年8月

クロアチア人初の国際交流員（CIR）として、スヴェン・ビエラン氏が十日町市に着任。スヴェン・ビエラン氏の着任により、十日町市とクロアチア共和国の友好交流はさらに大きく拡大した。

### ■ 2018年3月

日本クロアチア外交関係樹立25周年記念および越後妻有文化ホール段十ろう開館記念事業として、クラバコンサートを開催。クラバとはクロアチア共和国ダルマチア地方の伝統的ア・カペラ（無伴奏）の男性合唱であり、ユネスコ無形文化財に登録されている。

### ■ 2018年11月

ズラトコ・マテシヤ クロアチア共和国オリンピック委員会会長を招聘し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における同国オリンピック選手団の十日町市事前キャンプ実施に関する協定書を締結。

### ■ 2019年8月～9月

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のテストイベントに出場するクロアチア共和国選手団のうち、柔道・空手・テコンドーの3競技団体の十日町市事前キャンプを受入れた。

### ■ 2020年1月

越後妻有文化ホール 段十ろうにおいて、国際的ピアニスト 西井葉子氏がピアノ演奏録音を行い、同年7月、CD「西井葉子 プレイズ セルゲイ・ラフマニノフ」がリリースされた。

### ■ 2021年7月～8月

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するクロアチア共和国選手団のうち、柔道・空手・テコンドーの3競技団体の十日町市事前キャンプを受入れ、来市した選手のうち2名がそれぞれ金メダルと銅メダルを獲得する活躍を見せた。

### ■ 2021年7月

越後妻有文化ホール 段十ろうにおいて、国際的ピアニスト 西井葉子氏によるピアノコンサートを開催。

### ■ 2022年8月

クロアチア共和国奏者協会吹奏楽団のブシナ・ブラス・クインテットを招聘し、ワークショップを実施。越後妻有文化ホール 段十ろうにおいて、ワークショップ参加者との合同演奏を含むコンサートを開催。



添付資料②

日本・クロアチア共和国外交関係樹立 30 周年記念並びに  
十日町市・クロアチア共和国友好交流 20 周年記念フレンドシップコンサート  
臨席者のご紹介

※順不同

- 1 ドラジェン・フラスティッチ駐日クロアチア共和国大使館特命全権大使
- 2 ブラジェンカ・フラスティッチ大使夫人
- 3 ズラトコ・マテシヤ クロアチア共和国オリンピック委員会会長
  - (1) 元クロアチア共和国首相
  - (2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会における同国オリンピック選手団の十日町市事前キャンプ実施に関する協定書締結式の際に来市。(平成 30 年 11 月)
- 4 パテル・イヴァン・トリュ氏
  - (1) オーストリアを拠点とする大企業、スティリア・メディア・グループ顧問
    - ※スティリア・メディア・グループ (Styria Media Group)
    - ・オーストリア、クロアチア、スロベニア、イタリア、モンテネグロなどで日刊紙、週刊誌、ニュース web サイトを発行
    - ・2つのラジオ局と1つのテレビチャンネルを運営
- 5 ジェリミル・バボグレダツ氏
  - (1) クロアチア共和国最大のレコード会社「クロアチア・レコーズ」の最高経営責任者 (CEO)

以上